



真野小だより

学校教育目標『進んで学び合い、認め合い、実践できる子どもの育成』

児童数：463名

No. 3

令和2年5月7日発行

我慢の時間が続きます

外出自粛の大型連休が終わりました。4月13日の再度の臨時休校から4週間、3月3日の臨時休校から2ヶ月が過ぎました。

子どもたちは健康に、安全に過ごしているでしょうか？ ずっと我慢の日々が続き、長い自宅での生活でストレスがたまったり、身体の変調を来したりしていないでしょうか？ お困りのことがあれば、遠慮なく学校までご相談いただければと思います。

ご家庭におかれましては、引き続き児童の健康・安全の見守り、家庭学習の支援等、大変お世話になります。今日（7日）と明日（8日）に各ご家庭への電話連絡を行い、子どもたちの様子をお聞かせいただきます。また、11日、12日は、課題等の受け渡し日となっております。あわせてよろしくお願い申し上げます。

なお、5月1日に文部科学省より都道府県教育委員会に通知された休業中の登校日の設定については、大津市教育委員会の指示を受けて、改めてお知らせいたします。

こんな時だからこそ心を一つに合わせて

新型コロナウイルス感染症に関して、報道でもあるように不当な差別や偏見が問題となっています。滋賀県人権施策推進課が「じんけん通信」をWeb上で発信していますが、そこでも新型コロナウイルス感染症の感染者・濃厚接触者、医療従事者等に対する誤解や偏見に基づく差別、その家族、海外からの帰国者、外国人に対する誹謗中傷、新型コロナウイルス感染症に起因するハラスメント行為などが問題となっています。また、インターネット上でも様々な情報が見られます。不確かな情報を拡散させたり、その情報に惑わされたりする行為が、誰かを傷つけることになるかも知れません。

このような状況だからこそ、一人ひとりの人権を大切にしたい言動が求められます。子どもたちにもご家庭でご指導いただければと思います。できれば、お家の方のお助けをいただきながら、裏面を子どもたちと一緒に読んでいただければ幸いです。

➤ 正しく知って考えよう

インターネットやSNS上での決めつけた見方や噂話などに流されないようにしましょう。

➤ お互いの人権を考えた言動を心がけよう

感染者、濃厚接触者とその家族、対策や治療にあたる医師や看護師などとその家族、外国から来られた方や帰国された方などを傷つける心ない言葉や態度は決して許されません。

➤ 人と人とのつながりを大切にしよう

このような状況だからこそ、「自分だったら・・・」「あの人の気持ちは・・・」と考えて、人と人とのあたたかい心のつながりを大切にしましょう。心を一つに合わせてこの難局を乗り越えましょう。

今後もメール配信ならびにホームページのチェックをお願いいたします

今後もしも登録いただきましたメール宛ての配信や本校Webページ（トップページや学年からのお知らせ）を通して情報を発信して参りますので、チェックをお願いいたします。

真野小学校

検索 

URL : <http://www.otsu.ed.jp/mano-e/>

春のしょうがっこう 真野小学校のみなさんへ

長く学校に登校できず、新しい学級の友だちや先生に会えないので、さみしい思いをしていると思います。先生たちも、皆さんと会えなくてさみしい思いをしています。先生たちは今、学校が再開することを願いながら準備しています。

家庭学習の課題プリントを作ったり、再開した後どのように授業を進めようか考えたりしています。皆さん一人ひとりの笑顔を思い浮かべて頑張っています。

早く会えるようにするために、今は我慢するときです。命を守ることが一番大切なことです。外出を控えて、手洗い・うがいをしっかりして、3つの密を避け、感染予防に努めてくださいね。

次に、みんなの大切な命についてのお話をしたいと思います。

人は誰もがかけがえのない命をもっています。そして、幸せになる権利をもっています。

命と人権を守るために、私たちはどんな行動をしたらよいでしょうか。新型コロナウイルス感染症に感染する可能性は誰にでもあります。自分が、家族が、友だちが感染するかも知れません。先生も感染するかも知れません。誰もが感染する可能性があるということを知ってほしいです。そして、自分も他の人もみんなを大切にするために、どのような行動をしたらよいか、自分で考えてほしいと思います。

うわさを信じたり、心ない言葉で人を傷つけたりすることは絶対に許されません。いじめとまったく同じです。今、こんな時だからこそ、これまで以上に周りのことを考えられる優しい思いやりの心をもってほしいと思います。「あかるく」「やさしく」「たくましく」そんな真野っ子になってほしいと思います。

こうちょうせんせい
校長先生より